## 令和5年度 学校評価報告書(目標設定)

<del>- 1</del>	マルコー及子伙計画報言音(日保設化)							
	視点	4年間の目標	年間の目標	取	7組の内容			
	170 m	(令和2年度策定)	一一问公口你	具体的な方策	評価の観点			
		①生徒が主体的に	①ICTを利活用	①生徒の個別最	①生徒がICTを利活用し、			
		学習に取り組み、	した生徒の個	適な学びの充	授業の中で、課題につ			
		分かることが実	別最適な学び	実のため、授業	いて自分の考えをまとめ			
		感できるような、	の充実を目指	の特性を考慮	たり、解決方法について			
		組織的な授業改	し、組織的な	し、ICTを利活	考える機会を作ることが			
		善を推進する。	授業改善を進	用した効果的な	できたか。			
			める。	学習方法を研				
	教育課程			究し、授業改善				
l	学習指導			を行う。				
		   ②外部の教育資源	②地域の教育資	②地域に在住する	②地域の教育資源を活用			
		を活用した幅広	源を活用し、	経験豊かな人	し、生徒が意欲的に取り			
		い教育活動を展	多彩な教育活	材や地域の	組める授業を展開でき			
		開する。	動を展開す	様々な校種と連	たか。			
		1/11 / 50	る。	携した教育活動				
				を実施する。				
		①一人ひとりの生	①困難を抱える	①教員間の情報	①教育相談コーディネー			
		徒の状況掌握と	生徒を早期に	共有を密にし、	ター会議を定期的に開			
		情報共有による	発見し、SC, S	生徒の的確な	催し、必要に応じてSC、			
		きめ細かな指導	SW、外部機	状況把握に努	SSW、外部機関と連携			
		体制を推進する。	関との連携を	め、SC、SSW、	して支援をすることがで			
			図りながら解	外部機関との	きたか。			
			決する。	連携を図りなが				
				ら、きめ細かな				
				支援を行う。				
		   ②自己肯定感の醸	②研修やケース	   ②職員研修を充	②研修の成果やケース会			
		成による問題行	会議を行い、	実させ、生徒の	議の内容が生徒の支援			
	(幼旧。旧辛。)	動の未然防止に	生徒支援につ	支援に向けたス	に生かされ、生徒の自			
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	努める。	いて職員の共	キルアップを図	己肯定感の醸成を図る			
		75 47 50	通理解を深め	る。またケース	ことができたか。			
			る。また、自己	会議による情報				
			肯定感の醸成	共有を密にし、				
			に向け、個に	個に応じた的確				
			応じた対応を	な支援を図る。				
			していく。					

	視点	4年間の目標	l 年間の目標	取組の内容	
		(令和2年度策定)		具体的な方策	評価の観点
		①一人ひとりが必	①進路目標を自	①進路相談等を	①進路相談等を充実さ
		要とする情報を	ら設定し、それ	充実させ、生徒	せ、自らの進路について
		提供し、進路意識	に向けて努力	自身が進路に	具体的なイメージを持
		を向上させ、目標	する姿勢を身	向けて、自ら努	たせることができたか。
		を達成するため	に付けさせる。	力できる環境を	
		の基本的な学力		整える。	
		を向上させる。			
		②社会人としての	②社会人として	②ハローワークと	②生徒に社会人として必
3	進路指導・支援	自覚を身に付け	必要なコミュ	の連携や「産業社	要なコミュニケーション
		させ、望ましい勤	ニケーション	会と人間」「職業	能力やマナーを身につ
		労観を醸成する。	能力やマナー	一般」の授業を通	けさせ、働くことの意義
			を身につけ、	して社会人として	について考えさせること
			働くことの意	必要なコミュニケ	ができたか。
			義を理解でき	ーション能力やマ	
			るようにする。	ナー、働くことの意	
				義について指導す	
				る。	
		①保護者や近隣地	①地域清掃等の	①生徒に地域貢	①地域清掃等の活動に生
		域との協力体制 を推進し、教育活	地域貢献活動	献活動等へ積	徒が積極的に参加し、
		動を積極的に外	を通じて近隣	極的な参加を	ボランティア精神や社 会性が高まったか。
,	地域等との協働	部に発信する。	地域に信頼さ	促し、地域社会	女にの向ようにか。
4			れる学校づく	の一員としての	
			りを推進する。	自覚を醸成す	
				る。	
		①職員の学びあい	①職員構成に応	①職員構成に応	①業務分担を工夫し、業
		による人材育成	じた適切な業	じた適切な業務	務の引継ぎを行い、不
		を推進する。	務分担を行	分担を行い、ス	祥事ゼロを継続するこ
			い、OJTを推	ムーズな業務の	とができたか。
			進する。	引継ぎを推進	
				し、不祥事を防	
	24 14 h/r +m			止する。	
5	学校管理  学校運営				
	7 17~20	②外部連携によ	②外部の教育機	②外部の教育機	②外部の教育機関と連携
		る総合学科高校と	関との連携を	関と連携した魅力	した魅力的な科目を開
		しての充実を図	通して、総合	的な科目を設置	講し、充実した教育活動
		る。	学科の特色を	し、適切な広報を	を展開できたか。
			生かした教育	行い、充実した教	
			活動の充実を	育活動を展開す	
			図る。	る。	